

2024年度営農に役立つ
研究成果フォーラム3/3(月)

【さつまいも】 冷涼地向け品種の開発 R6年度試験経過報告

作物生産研究部 園芸作物開発課
食品検査分析センター 食品流通研究課

さつまいもに関する取組と農業総合研究所の連携体制

【テーマ】

- 安定した採苗や栽培技術の確立を図り、苗の安定供給と低コスト化、生産の安定化を実現する
- 北海道(寒冷地)で収量が安定する品種の開発を行い、生産者所得の安定を図る
- 品種ごとの食味や貯蔵性などの特性を把握し、“北海道産さつまいも”のブランド構築と供給安定につなげる

～ 生販一体体制の構築へ ～

採 苗 ・ 栽 培	品 種 開 発	貯 蔵 ・ 食 味 試 験
<p>課題</p> <p>生産の安定化・低コスト化</p> <p>対応</p> <p>増殖方法の検討(営農技術課) ～効率的な採苗方法の検討 ～高品質・安定生産技術の実証</p> <p>育苗拠点構想(種苗園芸部) ～地域ごとでの苗生産体制による 安定供給</p>	<p>課題</p> <p>安定した収量の確保</p> <p>対応</p> <p>冷涼地向け品種開発(園芸作物開発課)</p> <p>移 植 ・ 収 穫</p> <p>課題</p> <p>作業の効率化</p> <p>対応</p> <p>移植・収穫機械検討 (農機燃料自動車部)</p>	<p>課題</p> <p>貯蔵性・品質の特性把握</p> <p>対応</p> <p>品種別の特性把握(食品流通研究課)</p> <p>販 売</p> <p>課題</p> <p>北海道産のブランド化・安定供給</p> <p>対応</p> <p>品種の検討・北海道内の販路確保 (種苗園芸部) 加工食品の開発 (食品部)</p>

目次

01. 背景・目的

02. 試験結果（有望系統の紹介）

目次

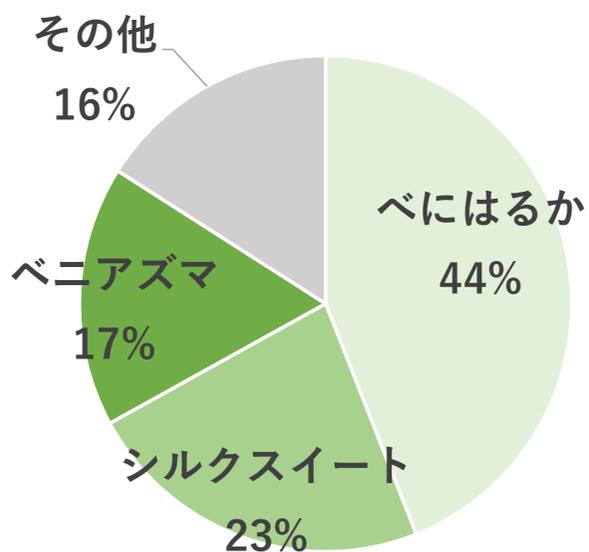
01. 背景・試験目的

02. 試験結果（有望系統の紹介）

北海道のさつまいも生産<現状>

- ねっとり系の焼き芋需要に沿った「シルクスイート」「べにはるか」に「ベニアズマ」を加えた **3** 品種を中心とした品種が栽培されている。
- さつまいもは寒さ・霜に弱いため、栽培期間が府県よりも限定的（5/下～10/中）。

◆ R6年度北海道内 品種別作付割合



8/25時点ホクレン野菜果実花き課調べ

◆ 栽培暦



参考：北海道野菜地図（その47）、グリーンレポートNo.668

北海道のさつまいも生産＜課題＞

- 現在、府県向けに育成された品種が普及しており、**道内での栽培体系に合う品種**の開発が求められる。

◆北海道での栽培の課題（例）

- **収量性向上が求められる。**
（北海道野菜地図基準反収：2,500kg/10a）
- 食味品質が、**府県より粘質で水っぽくなりやすい**傾向にある。
- 晩生品種は生育期間が足りない。
- 形状がばらつく、貯蔵中の傷みが早い場合がある。

など



**北海道に適した
品種開発が必要**

試験目的

- 北海道の栽培体系で、**安定多収・高品質**となる品種開発を目的にR5年度より試験を開始した。

◆ 開発目標

収量性

- 道内各地の栽培で
安定多収
- **形状・揃い**良好



食味

- 青果（焼き芋）
- **適度に粘質で
甘い**



その他の特性

- 病虫害抵抗性
- 貯蔵性
- 皮ムケしにくい
等

試験の流れ

- 農研機構や種苗会社が育成中の系統を長沼研究農場で栽培し、試験を行っている。
- 農研機構とは、共同研究として試験を行っている。

◆ 品種選定試験～普及までの流れのイメージ



目次

01. 背景・試験目的

02. 試験結果（有望系統の紹介）

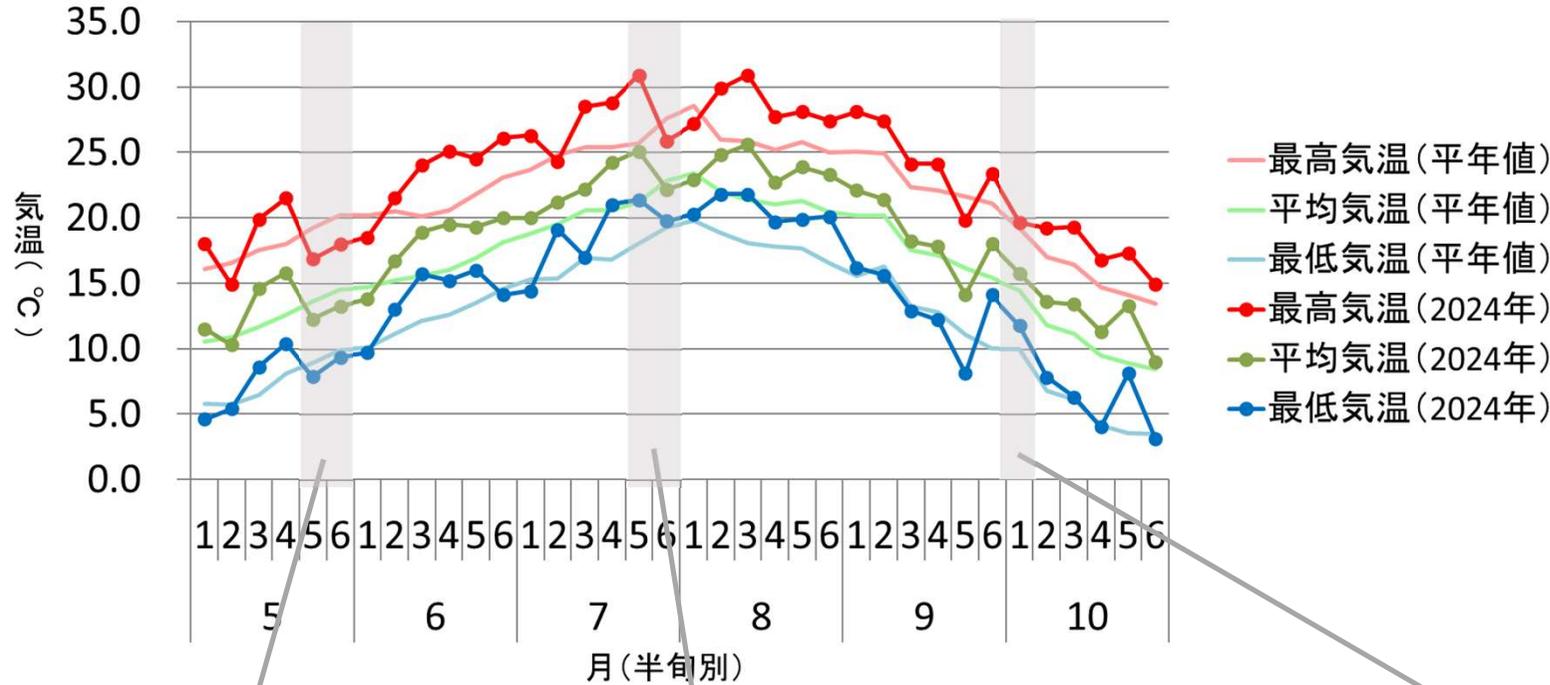
R6年度試験概要

- 定植 : 5/23~5/24、4節斜め挿し
- 収穫 : 10/1~10/2 (積算気温2,655~2,690°C)
- 栽植様式 : 株間30cm、畝間110cm、3,030株/10a
高畦マルチ (ダークグリーン、厚さ0.02mm、幅95cm)
- 区制 : 10~20株/区 (1区2畝) × 3反復
- 施肥 : N 4.0、P 20.0、K 12.0 (kg/10a)
- 苗 : 試験系統 育成元から切り苗受取
既存品種 育成元から切り苗受取またはVFポット苗から自家育苗
- 調査項目 : 初期生育、収量調査、食味評価 (蒸芋、焼き芋)
- 供試品種・系統数 : 26 (試験系統20)

R6年度気象・生育経過

- 定植直後の低温で枯死も生じたが、生育期間の草勢はやや強く、収穫時の積算気温は2,400°Cを超えた。

◆ 長沼町気温推移



5/28、長沼研究農場



8/13、長沼研究農場

定植直後に低温・強風
→地上部が枯れ、一部
系統で枯死多数

7/下に畝間が埋まりはじめ、
草勢はやや強かった

収穫時
積算気温：2,655～2,690°C（長沼町アメダス）
積算地温：2,885～2,994°C（深さ15cm、おんどとり）

有望系統① (農研機構共同研究)



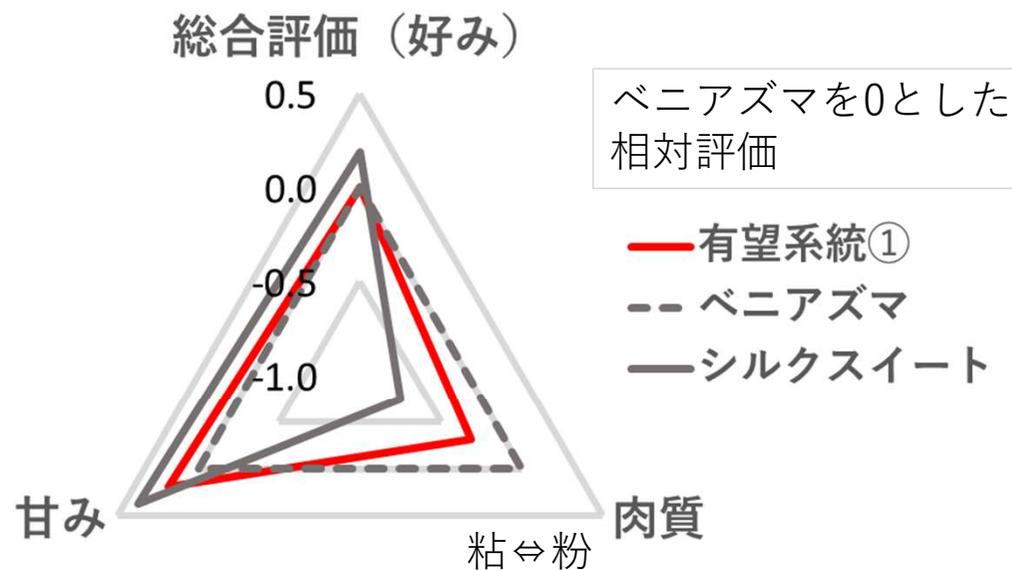
- 収量性が高い
- 食味は、収穫後早い段階から粘質で甘味が強く、総合評価が高い

◆ 上芋 (50g以上の芋) 反収 (t/10a)

	R6年度		R5年度	
	長沼	芽室	長沼	芽室
有望系統①	3.4	3.1	2.4	2.6
ベニアズマ	2.6	2.7	2.1	2.8
べにはるか	2.0	2.1	1.9	2.3
ゆきこまち	3.8	2.9	2.5	3.5
シルクスイート	2.3	-	2.5	-

シルクスイート以外：農研機構提供切苗
シルクスイート：購入切苗

◆ 焼き芋 (12月、収穫後70日)



食品流通研究課による官能評価結果
パネル：農総研職員16人
肉質：-2 (粘) ~ +2 (粉)、甘み：-2 (弱) ~ +2 (強)
総合評価 (好み)：-2 (嫌い) ~ +2 (好き)

有望系統② (農研機構共同研究)

■ 収量性が特に高い

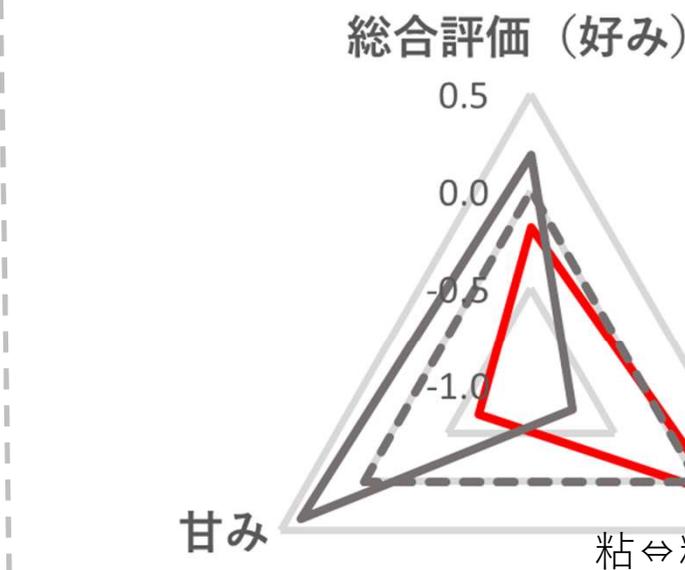
■ 肉質はやや粉質で甘味は弱い、今後の糖化を期待し品質評価を継続中



◆ 上芋 (50g以上の芋) 反収 (t/10a)

◆ 焼き芋 (12月、収穫後70日)

	R6年度		R5年度	
	長沼	芽室	長沼	芽室
有望系統②	3.7	3.2	3.1	4.1
ベニアズマ	2.6	2.7	2.1	2.8
べにはるか	2.0	2.1	1.9	2.3
ゆきこまち	3.8	2.9	2.5	3.5
シルクスweet	2.3	-	2.5	-



シルクスweet以外：農研機構提供切苗
シルクスweet：購入切苗

食品流通研究課による官能評価結果

パネル：農総研職員16人

肉質：-2 (粘) ~ +2 (粉)、甘み：-2 (弱) ~ +2 (強)

総合評価 (好み)：-2 (嫌い) ~ +2 (好き)

まとめ・今後の展望

◆有望系統まとめ

	収量性	食味
有望系統①	○	◎ (粘・甘味強)
有望系統②	◎	△ (粉・甘味弱)

◆今後の取り進め

- 有望系統は、現地試験や貯蔵試験等を検討中。
- その他の継続系統や、新規系統も試験を実施。



🌸 ご清聴ありがとうございました 🌸

